

てがたんレポート Vol. 2 No. 6 (2005年6月：通巻15号)

★観察コース：博物館玄関前スタート→鳥博前の道路→フジ棚→手賀沼遊歩道→釣り堀横（解散）（2グループに分かれて観察）

★観察日時/天気：2005年6月11日（土）10:00～12:00/くもり時々雨

★参加人数：20人

★観察案内と記録：

- ・友の会観察ボランティア：小泉さん、木村さん、染谷さん、中野さん
- ・鳥博：塩田、斉藤、寺田、村松

今回のテーマ
・鳴き声

観察記録ーみんなで観察した生き物リストー

【鳥類】カイツブリ、カワウ、ダイサギ、ゴイサギ、アオサギ、カルガモ、キジ、オオバン、キジバト、カワセミ、コゲラ、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、セッカ、シジュウカラ、メジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シラサギ（チュウサギorコサギ）

鳥類 26種

（帰化鳥や家禽）マルガモ（カルガモとマガモの雑種）

【カエル類】

- ・ウシガエル（声）、ウシガエルのオタマジャクシ、アマガエル

【昆虫】

- ・バッタ類、コオロギ類：ヒシバッタ、ショウリョウバッタ幼虫、ヒメギス幼虫、コバネイナゴ、キンヒバリ（声）、タンポコオロギ（声）
- ・甲虫類：ナナホシテントウ、ナミテントウ、ヒメカメノコテントウ、ツツジグンバイ、キベリアオゴミムシ
- ・蝶類：モンシロチョウ、アゲハ、キアゲハ、ルリシジミ、ヤマトシジミ、イチモンジセセリ
- ・その他：アメンボ

【その他の動物】

- ・軟体動物：マルタニシ、ヒメモノアラガイ

【観察した植物】

- ・花：ハキダメギク、ノボロギク、カタバミ、タカサブロウ、オオニワゼキショウ、ルリニワゼキショウ、スカシタゴボウ、イヌガラシ、タチイヌノフグリ、ノゲシ、ホトケノザ、ハルジオン、ハナショウブ（園芸種）、アカンサス（園芸種）
- ・実や種子：ナガミヒナゲシ、ヘビイチゴ、ヤエムグラ、カラスノエンドウ、セイヨウタンポポ、ノゲシ、ムクノキ
- ・田んぼの草：オモダカ、セリ、クサネム、シャジクモ

* リストの生き物の名前は順不同です

6月の観察アルバム



ケンケン!

ケンケンと鳴いた後バタバタと母衣打ち(ほろうち)しました。

ハシボソガラス



ハシボソガラスの巣立ちビナが親からえさをもらっていました。

ハキダメギク



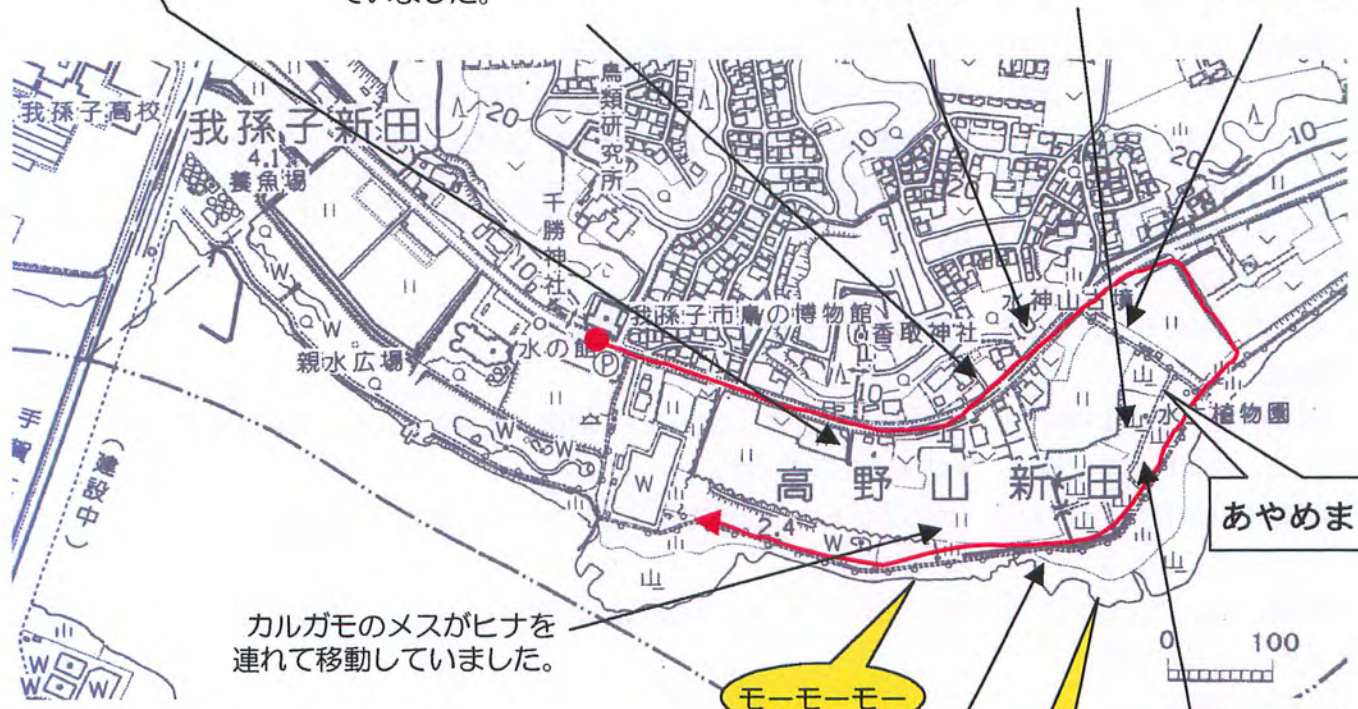
ビーン

カワラヒワ

チチンチチン

シジュウカラの巣立ちビナ

ハクセキレイ



カルガモのメスがヒナを連れて移動していました。

モーモーモー
ウシガエル

あやめまつり



ウシガエルのオタマジャクシ

ギョギョシ
ギョギョシ
オオヨシキリ



キンヒバリ



タカサブロウ

ハナショウブの簡単な見分け方



外花被片の基部が黄色

ハナショウブ



ノハナショウブ (ハナショウブの原種) 筑波実験植物園

アヤメ・・・ 外花被片の基部が編み目模様

カキツバタ・・・ 外花被片の基部が白色

♪♪♪